

2 東区の概要

東区

東区は、太田川河口デルタの北東に位置し、北東から南西に細長い地形で、全体的に丘陵や山麓が多く自然に恵まれた地域です。

また、広島市の陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口に隣接し、北東に擁する山陽自動車道広島東ICに接続する広島高速1号線から市街地へ続く都市高速道路網により、広域的な交通条件に恵まれた区です。

地域構造としては、業務地と住宅地からなる西地区（二葉エリア、牛田・早稲田エリア、戸坂エリア）と、住宅地と点在する農地からなる東地区（福木・温品エリア）に区分されます。

牛田・早稲田エリア

牛田山周辺の平地、丘陵部には住宅地が、国道沿いには商業・業務地が形成されています。
エリア内には、広島市唯一の国宝である不動院金堂があります。



JR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）

JR広島駅新幹線口周辺地区のエリアで、新旧商業・業務地と住宅地が混在しています。
再開発による新しい街並みと、歴史的建造物や社寺が並び「二葉の里歴史の散歩道」が共存しています。

戸坂エリア

牛田山、松笠山と太田川に囲まれ、平地・丘陵部に住宅地が、戸坂川沿いには商業・業務地が形成されています。



不動院



アストラムライン
不動院前駅



二葉の里歴史の散歩道

二葉エリア

JR広島駅の北側に位置し、都心としての商業・業務地が連なるエキキタエリアと、近隣の住宅地から形成されています。

広島市



福木・温品エリア

山々に囲まれ、府中大川沿いなどの平地部では、主に農地が混在した住宅地が形成されています。
エリア内には、ひろしま遊学の森（広島市森林公園及び広島県緑化センター）といった大規模な公園を有し、自然豊かなレクリエーションの場として親しまれています。



東区のシンボルマーク



広島市東区もてなしのシンボルマーク

東区人口	12万494人 (2020年5月末現在。8区中7番目)
面積	39.42㎢ (8区中5番目)
高齢化率	26.2% (2020年5月末現在。8区中4番目)